

大雪に関する知事臨時記者会見

[平成30年2月12日(月) 19時30分～]

知事発言

今回の大雪の関係について、全て災害対策本部でオープンな形で取材を行っていますけど、こういった災害の性質上十分な時間でやれるわけではありませんので、直接取材できなかった部分もあると思います、あらためてまとめてお話をしたいと思います。

特に、今回の大雪については、最後の第二波が今晚から明日の昼あるいは1日続く予定でございますから、あらためて様々な課題がございますので、私の方から申し上げたいと思います。

今回の大雪で県民の皆様方には厳しい条件の中でこれを乗り越えるべく、頑張っていたいただいているところでございまして、厚くお礼申し上げたいと思います。また、今回の大雪で様々な事情で亡くなられた方、怪我をされた方が多いわけではありますが、お悔やみとお見舞いを申し上げます。

福井市はこれまでも色々と現場を見ておりますが、特に今回は坂井市とあわら市内の状況を見てまいりました。また、対策本部と申しますか、市長や副市長、関係の皆様にもお会いしました。それぞれの市役所では全力で道路の開設、学校関係の再開の準備あるいは市民の方々からの苦情や問い合わせも多いですので、多くの人たちが相談に応じている状況であります。

主な幹線道路の除雪ですが、今日の段階で概ね済んでおりますけど、特に福井市などを中心に生活道路などについては、大きい道路から除雪しますから、まだまだできていないと言いますか、市民の苦情もあるんじゃないかと思えます。

意外と生活道路は、太い細いと関係なく交通量が多いところがあるわけです。

特に气象台によりますと、今申し上げましたように、明日にかけて、嶺北を中心に大雪となると思います。明日の18時までに予想される1日24時間の降雪量は、多いところで平地40cm、山地で60cmと予想されています。これが初めての雪であると良いのですが、あちこち積雪があり、また、道路の整備も十分ではないところがありますから、影響が大きい訳でありますので、今ここで関係者とひと踏ん張りしなければならぬだろうと思っております。

ついでには、自動車の通勤に伴う道路の混雑や、除雪作業への影響を考慮していただいて、明日から連休が終わって平日に入るわけでありまして。いろんな営業活動、あるいは生活が始まるわけでありまして、各企業においては、県民生活の維持に不可欠なものを除いて、できるだけ操業の時間やオフィスの営業時間を遅くすると言いますか、繰り下げていただいて、朝や夕の混雑を平準化していただいて、交通の問題、あるいは除雪などに良い影響が出ますように、ご協力を特にお願いします。

また、県民の皆様方には、不要不急の自動車の利用を控えていただきますように、お願いしたいと、このように思います。

今回の雪は、38年の豪雪、それから56年の豪雪以来、3回目に当たると思いますが、56豪雪の当時と比べますと、自動車の保有台数は56年当時の32万台に対し、66万台と2倍になっております。自動車の台数そのものが多いですし、道路の実延長も2割以上増えているという、こういう状況であります。また、コンビニは全くその当時はありませんでした。また、スーパーもほとんどないという状況でございまして、かつ、コンビニ、スーパー、あるいはガソリンスタンド等、非常に需要が大きくなっていると同時に、供給形態がゆったりしていないといいま

すか、時間帯で行うということがありますから、雪によって非常に混乱が生じていることがあります。何十年来の豪雪というのではなくて100年来の豪雪に社会的になったという感じを抱いておりますから、雪は明日に備えると同時に、これからの除雪や様々な問題にさらに関係者が心して解決を早期に図るようにはしてまいりたいとこんな風に思っております。それで、自動車の利用を控えていただきたいと申し上げました。

県立学校においては、明日、休校とか始業時間の繰り下げなどを予定しています。8時のところが10時だとか、こういうことをやっております。小中学校、これは市町の仕事になりますが、同様の対応をお願いしたいとこのように思っております。それぞれがご判断を願えればと思っております。

生活が56年当時とずいぶん違うというお話をいたしました。ガソリンや軽油、灯油のご心配が多いのですが、福井県内の一日の標準的な使われ方、これは配送量に影響しますが、2,500キロリットルということでありまして、これをベースに、今まで十分でなかったところもありますが、今日の配送量は本日17時時点で県内から当初の予定を上積みして計算しますと、1,914キロリットル、県外から700キロリットル、あわせて2,600キロリットルということであります。明日以降は、エリアにも配慮しながら、より多くのガソリンスタンドに供給できるよう、関係者に強く要請し、全力を挙げていきたいと思っております。県内、嶺北を中心に十分な量が県内ガソリンスタンドに供給されています。しかし、個々のガソリンスタンドにすべて平等に供給されているわけではありませんが、量的には入っています。まずは、今日、明日の段階では多少時間かかるかもしれませんが、何店かお回りになると、必ず供給を受けることが現状では可能だと思いますので、しばらくそうした状態でやっていただくと同時に、今後そういうことのないように全力でやりたいと思います。明日以降は、エリアなどにも配慮しながら、より多くのガソリンスタンドに供給できるよう、関係者にさらに強く要請し、実効を上げてまいりたいと、このように思っております。

それから、除雪作業がすでに行われているのですが、事故や怪我が多発しております。雪かき、除雪を行う際には、命綱やヘルメットを着用すること、また、高齢の夫婦で生活なさっているような場合には、奥さんのほうがご主人の除雪の様子を見てとか、一人でやりますと危ないですから、万が一のときに救助できませんので、そういうことも考慮しながら、お互い事故のないよう、あるいは注意を払うようにさらに呼びかけてまいりたいと思います。

県民の皆様におかれましては、これまで、特にここ数日、小学校、中学校中心に保護者の皆さんが、学校区単位に通学路の除雪なども行っていただいておりますし、県庁職員、あるいは農協の営農指導員の皆さん、それぞれ企業の皆さん、ボランティアの皆さんに様々な形で活動を担っていただいているところでありますけれども、引き続き各地域でボランティアにご協力をお願い申し上げます。

それから、県としては、市町や国の機関、特に今回は第一波の大雪では自衛隊の皆さんに8号線の除雪など、大きな協力をいただいたところでありますけれども、国の関係機関などと協力しながら今後も全力を挙げて取り組んでまいりたいと思いますので、県民の皆さんは一層協力して、今回の大雪、様々な課題がありますけれども、一緒になって乗り越えていただきたい、また、いきなると考えますので、よろしく願いをいたします。